

身近なところでいいことたくさん  
**地区社会福祉協議会の福祉活動**  
 — ふれあい・いきいきサロン —

「ふれあい・いきいきサロン」活動とは、身近な地域の住民が運営し、仲間づくり・健康増進・生きがいづくりを目指す活動です。市内には、サロンと呼ばれる『集いの場』が200か所以上あります。



レクリエーションを楽しむ参加者

西牟田校区には、4地区（本町・新栄町・十連寺・大坪）それぞれの地区公民館や地区コミュニティセンター等でふれあいサロンが開催されています。今回は、西牟田校区新栄町の2か所のサロンの取組を紹介いたします。

**新栄町サロン**

新栄町サロンは、新栄町ふれあいの会ボランティア、民



唱歌を練習するふれあいの会と参加者

生委員・児童委員、自治会等の連携協力により、高齢者を対象として開催されています。出前講座等での学習、ふれあいの会によるレクリエーションや頭を使った体操、カラオケ等があり、歩いて参加できる楽しいサロンとなっています。

この日は、70歳以上の1人暮らしの人、75歳以上の昼間

に、約50人が参加しました。西地域包括支援センターの協力による認知症対応の寸劇や、地域で収穫された食材を使ったふれあいの会手作りによる食事を頂き、笑いと学びのある楽しいサロンとなりました。

また、久留米大学1年生5人が参加し、サロンの運営等を学ぶとともに、地域住民の皆さんとの交流を深める楽しい一日となりました。

**ふれあい広場**

新栄町地区にはもう1つ、「ふれあい広場」というサロンがあります。毎月2回（第2・第4水曜日）に地区コミュニティセンターを午前中開放し、地域の人々が『誰でも、気軽に、無理なく、楽しく、自由に、気兼ねなく』集えるサロンです。

この「ふれあい広場」では、地区の子どもから高齢者まで、誰でも参加でき、将棋など、自分たちの好きなことをしたり、みんな話をしてたりして楽しく過ごせます。夏はそうめん流し、スポーツの秋はグラウンドゴルフ大会、冬はクリスマス会など季節感のある催しも行っています。

サロンの支援をしている新栄町ふれあいの会ボランティアは、今年で結成5年目になり、男性7名、女性15名の計22名で活動しています。

**第37回 久留米市 ボランティアフェスティバル**

**つなごう 市民の輪 参加しよう ボランティアの輪**

「ボランティアフェスティバル」は、ボランティアと福祉団体等と一緒に作り上げる手作りのイベントです。ご来場の皆様に福祉事業やボランティア活動に興味を持っていただくことを目的に開催します。どなたも気軽においでください。

- 日時 3月6日（日）10:00～15:30
- 会場 市総合福祉センター・市総合福祉会館（長門石1丁目）
- 主催 ボランティアフェスティバル実行委員会
- 講演 山本シュウさん（ラジオDJ、NHK Eテレ 障害者情報バラエティ番組・バリバラのメインパーソナリティ） 入場無料
- 内容 福祉団体等による模擬店・バザー、各種体験教室、お楽しみ抽選会や、恒例のもちまきなど。

【問い合わせ】 ボランティアフェスティバル実行委員会  
 ☎0942・34・3035（市社会福祉協議会内）

